

株式会社 金澤ブルワリー

[業種] 酒類製造販売業

事業
計画名

洗浄・殺菌・ろ過システム導入による
常温保存対応の地ビールの生産工程の構築

- ◆代表者名 代表取締役 鈴森 由佳
- ◆設立年月日 平成27年7月7日
- ◆所在地 〒921-8173
石川県金沢市円光寺3丁目1番5号
- ◆TEL 076-201-0500
- ◆FAX 076-245-2002
- ◆URL <https://k-beer.jp>
- ◆E-mail ys@k-beer.jp
- ◆従業員数 5人
- ◆資本金額 900万円



商品写真

事業に取り組んだ経緯・背景

現在主流となっている地ビールはユーザーニーズに沿っておらず、常温保存を可能とする洗浄・殺菌・精密ろ過システムによる生産工程を構築し、他社との差別化を図り、競争力の強化により市場の拡大を実現したいと考え当事業に取り組んだ。環境を考慮し地元飲食店へ限定地域でのリサイクル瓶の導入も計画していた。



酵母写真

事業内容

現在、地ビール業界ではワンウェイ瓶を使用した要冷蔵タイプが主流であるが、ユーザーニーズに沿っていない。そこで現状の製造方法に加え、ビールの発酵後に遠心分離機を取り入れること、瓶詰め後に殺菌機を使用することにより、品質の安定を図った。併せてリサイクル瓶の導入により、環境配慮型のサイクルを構築することを目指した。リサイクル瓶使用の商品販売は、回収可能である金沢市内とその近郊地域限定で行う計画であり、商品価値をも高めることができる。

また、長期常温保存を可能とするシステムの導入と、同業他社では例に見ないリサイクル瓶を取り入れることによりコスト削減にもつながり、販売価格を抑えられる。そして他社との差別化と競争力の強化を実現し、市場の更なる拡大を目指すことが可能である。

事業の成果

2020年より当事業により開発した常温保存可能であり賞味期限を延長した商品の販売に至った。誰もが予想もしていなかったコロナにより市場は大きく変わったが、ギフトや自宅飲み需要が増加し、当社商品の販路拡大に繋がった。元々取引先は飲食店や酒販店が中心であったが、保存がしやすくなったことによりこれまで取り扱いが難しいと言われていた百貨店やスーパー、J Rなどへと徐々に新規取引先が増加した。一方で飲食店向けに計画していたリサイクル瓶での販売は未だ行えていない。



遠心分離機

事業の現在の状況

現在、当事業により開発された商品（常温保存可能、賞味期限延長）と、業界では主流である要冷蔵商品を、一部併売している。業界の中ではこれまでと同様に、保存はし難いものの熱処理を行っていない生のタイプの新鮮さを好むお客様もいるためである。しかし出荷数量全体の比率では当事業により開発された商品の需要が圧倒的に多い。

また、準備は行ったものの未だ販売に至っていないリサイクル瓶については、飲食店の休業状態が続いているからであるが、落ち着いた頃にはすぐ導入していきたい。

当事業を行わずに2020年度を迎えていたら、保存のし辛さから販路拡大はできず、更に出荷先は減少しており、今のように新商品開発や次の事業に向けて動くことは出来なかったと思う。飲食店等一部の出荷数量は大幅に減少したが、一方でスーパーやギフト需要は伸び続けている。2020年度から見ると、コロナ禍で一時期の売上は減少したものの、現在は順調に売上を上げている。



工場内写真

【得意分野】

酵母の自家培養から製造を行う。定番商品のほか、地元産副原料も使用。OEM製造を積極的に行っている。

上記のような当社だからこその商品開発を行い、単なるビールメーカーではなく、様々な繋がりを活かし地域活性化にも取り組んでいる。

【主要取引先】

カナカン(株)、金沢駅、地元酒販店・スーパー・百貨店

【商品】

- ・クラフトビール：金澤麦酒ヴァージンエール、ヴァイツェン、スタウト、ゴルトバッハ、柚子ビール、加賀棒茶麦酒、The One and Only、その他数量限定商品多数
- ・グルテンフリーの発泡性アルコール飲料：ジンジャリカー

【代表者からの一言】

地元企業や大学とのオリジナル商品開発や、地産地消を目指した自社オリジナルビール製造に取り組んでいる。以前は、当社商品はクラフトビールでは主流ではあった要冷蔵保管、短い賞味期限がネックになっていたが、当事業により上記問題は解決でき、コロナ禍ではあるが販路拡大していった。地域と連携した取り組みを行うなど地元根付く企業を目指し、将来的には国内外へも出荷できる体制づくりをも行っている。また、当社商品を通して地元を世界へ発信していきたい。2022年には規模を拡大し第二工場が稼働開始となる予定である。

単なるメーカーではなく、地域活性化や食品ロス問題解決、雇用創出等社会貢献していきたい。



代表取締役 鈴森 由佳